

報道取材情報（沼津市）

タイトル	小学生 1,700 人を招待して「こころの劇場」 劇団四季ミュージカル『王様の耳はロバの耳』を開催		
実施日時	平成 30 年 6 月 25 日（月） 10 時～、13 時 30 分～		
場 所	沼津市民文化センター 大ホール 沼津市御幸町 15 番 1 号		
担 当	教育委員会 文化振興課 直通 055-934-4812 内線 2793		
問合せ先	沼津市民文化センター	TEL	055-932-6111
	（公財）沼津市振興公社	TEL	055-931-8844

1 内 容

- (1) 公演名 「こころの劇場」劇団四季ミュージカル
『王様の耳はロバの耳』
- (2) 日 時 平成 30 年 6 月 25 日（月） 2 回公演
[午前の部] 開場 9:30 開演 10:00
[午後の部] 開場 13:00 開演 13:30
- (3) 場 所 市民文化センター 大ホール
- (4) 対 象 沼津市内の小学 6 年生を招待（約 1,700 名）
- (5) 主 催 四季株式会社
- (6) 共 催 沼津市教育委員会、（公財）沼津市振興公社

2 特 徴

子どもたちの心に、生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなど、人が生きていく上で最も大切なものを、舞台を通して語りかけたい。劇団四季が、日本全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクト、それが「こころの劇場」です。

平成 21 年度から沼津市でも開催され、今年で 10 回目の公演となります。今回は、沼津市内の小学 6 年生を中心に招待して公演を行います。

今年度の演目であるミュージカル『王様の耳はロバの耳』は、古代ギリシャ神話をもとに故・寺山修司氏が戯曲化した作品で、ロバの耳を持つがままな王様と、その秘密を知ってしまった一人の床屋の物語です。幕開けから音楽に乗せて軽快なテンポで運ばれていくストーリーの中には「真実を見る目」「本当の事をいう勇氣」「過ちを認める心」の大切さが描かれています。1965 年に「ニッセイ名作劇場」上演作品として初演した本作は、「機知に富むウェルメイドな作品」「子どもを退屈させない楽しさに溢れている」など高い評価を得ています。以降、全国各地で上演が重ねられ、総公演回数は 950 回を数えます。